紫陽花に

晴れ

間

 \mathcal{O}

あ l)

笑顔かな

小富士



東北新生園入所者自治会

亚亚 成三十十 八八八年年 六 六 月 月

自自 発刷 新

牛

亚亚

成成

干干

八八年年 六六月月 新 -日発行 生 第六十八巻

第二号

東北新生園の概況

在 宮城県登米市迫町新田字上葉ノ木沢1番地

土地面積 351,291 m

建物延面積 25,280 m

昭和14年10月27日

医療法承認病床 244床

標榜診療科 内科、外科、皮膚科、眼科、耳鼻いんこう科、歯科

現在入所者数 男29名 女45名 計74名

151名(平成28年4月1日現在) 職員定員数

医学博士 横田

第六十八巻第二号

東北新生園交通案内図 至盛岡 ▶至盛岡 くりこま高原駅 築 エポカ 栗原市役所○ 至若柳 築館 I.C 伊豆沼 玉沢小学校 至佐沼 迫 町 至仙台 東北新生園 新生園前♀ 至仙台 東北新生園 案内板 ACCESS 東北新幹線▶くりこま高原駅 車で12分(8.5km) 東北本線▶瀬峰駅 車で 7分(4.2km) ス▶瀬峰駅発・栗原市民バス 栗原中央病院行 東北新生園前下車 至高清水 (瀬峰駅より8分 4.2km) 東北自動車道▶築館I.Cより車で11分(7.6km) 瀬 ■至佐沼

三十一日 二十五 H

青 J 甲

松 M 裾

転勤·退職者離任式 (楓会主催) 転勤·退職者送別昼食

楓 良 池

 香東
 青岡
 鹿熊
 群 東 岡

 川京
 森山
 島県
 県
 山

 県
 都県
 県
 県
 銀

大社松邑星菊栗多長 団 丘 久 塚 池 生 磨 島 青人保光敬恵楽全愛 J 養 明 愛 楓 泉 生 生 園 M 園 園 園 園 園

六五四 日日日

新年寮長連絡会 新年賀詞交歓会 出選会)

野 野 原 磨 生

一月~三月

寄贈図

遠

内

日

平成28年6月10日 印 刷 平成28年6月20日 発 行

> 行 東北新生園楓会(自治会) 発 文 印 川内印刷株式会社

〒989-4601-

宮城県登米市迫町新田字上葉ノ木沢一

東 北 新 生 園 電話 0228 (38) 2121代

発 行 所 東北新生園入所者自治会 電話 0228 (38) 3600

春季バス旅行

一 平成28年5月31日 —



仙台うみの杜水族館 イルカのショー

鐘崎かまぼこの国 笹かま館での買い物





園内日誌・謝寄贈図書

随筆「〇井さん」…………

…… 今 野

き

よし…(27) 子 ::(24)

就任のご挨拶………………医療社会事業専門員…澤

詩 : 俳 短 就任のご挨拶 …………… 就任のご挨拶…………………診療放射線技師長…佐 随筆「散歩」…………………………………………………………… 転勤のごあいさつ …………………総看護師長 …菅 句………………… 歌…………………………………………… 柳..... 新生·第六十八巻第二号…… 新 生 文 芸 ... 副 園 長...三 : 選 者…山 者…長 者…雫 者…佐々木 挑 \blacksquare 石 \blacksquare 野 原 或 隆 きよし…(7) セイ子…(5) 潤 生小富士 <u>-</u>::(2) 信::(20) 子 ::(17) 晃…(15) 道…(13) — :: (10) 次

目

蒯園長

或

申し上げます。世話になることになりました。宜しくお願い國と申します。今回縁あって東北新生園にお國月一日付で副園長を拝命いたしました三

た。
出身は福島県郡山市。市の中心地から遠く
出身は福島県郡山市。市の中心地から遠く

学生時代はバレーボール部に所属していま

大学卒業後、消化器外科の道を歩んで来まりし遺跡発掘に参加したいと考えています。のはありませんが、いずれは古文書を読んだのはありませんが、いずれは古文書を読んだら、もっぱら観戦専門となっています。いろく、もっぱら観戦専門となっています。いろしたが、卒業後はスポーツをする機会は少なしたが、卒業後はスポーツをする機会は少な

う噂に苦笑したこともありました。

外科関係以外の職員の中には私をコンピュー外科関係以外の職員の中には私をコンピュー外科関係以外の職員の中には私をコンピュー外のエンジニアだと思っている人がいるとい、深病院勤務時は手術漬けの日々でしたが、深病院勤務時は手術漬けの目を歩んで来ま大学卒業後、消化器外科の道を歩んで来ま

メスを置きました。
をる手術の遂行に困難を感じ、八年ほど前にの低下と老眼の進行につれ細密で長時間にわの低下と老眼の進行につれ細密で長時間にわり、

に認知症や寝たきりの患者さんとの日々を過外科医を辞めた後は老人医療に携わり、主

ごしてきました。

画 昨年夏に上映された、樹木希林さん主演の があるのではないかと気づかせてくれたのは しかし、その「普通」が結果的には元ハンセ ないと教えられた私たち世代の医師において 背景は別として疾病としては特別なもの ン病患者の皆様の苦痛に繋がっていた可能性 セン病について考えを巡らせる事はありませ 科書で学んで以来、私の医師 しゃるかと思いますが、 んでした。 りましたか 説は平成二十五年に上梓され園の図書室の「あん」でした。ドリアン助川さん原作の お叱りを覚悟で白状すれば、 それが ン病患者と小さなドラ焼き屋の雇わ 賞優秀主演女優賞を受賞するなど話題に 新規感染者がほぼ皆無で、 「普通」なのだろうと思い ?ら、ご覧になった方もいらっ ますし、映画も日本アカデ 樹木希林演ずる元ハ 人生の中でハン 歴史的 います。 では 映

> いを描いたものです。 長、そして家庭に恵まれない少女とのふれあ

のは事実です。現に私もその一人でした。セン病とその歴史についての関心を惹起した少なくない人たちに静かな感銘を与え、ハンが、この映画が日本国内だけでなく世界中のがのないでは異論があるやも知れません

ません。
いは現在この場所には、いなかったかも知れいは現在この場所には、いなかったかも知れたが、もし、あの映画を観ていなければ、或たが、もし、あの映画を観じお引き受けしました。運命的なものを感じお引き受けしまし

医療に転向した当初は戸惑うばかりでした。まう」・・・そういった患者さんを前に老人きない」「認知症がひどくて点滴も抜いてしたため、「体力がなくて検査が受けられない」かある患者さんの診療が中心だっかと体力」がある患者さんの診療が中心だっかと体力」がある患者さんの診療が中心だった。

りました。

りました。

りました。

りました。

しかし、しばらくして患者さんやご家族と

を気づいてからは、回復が難しい体と心を抱

を気づいてからは、回復が難しい体と心を抱

を気づいてからは、回復が難しい体と心を抱

を対しする中で、つらい検査や治療を行って

お話しする中で、つらい検査や治療を行って

た際、 も事実だと思います。 うな印象を抱いたの と感じました。 いしていました。着任後皆様にご挨拶に司事前に入所者平均年齢は八十代半ばとお したスタッフの皆とともに、入所者の皆様が にならない症状に悩まされている方が多い でもやはりご高齢で体力も低下 代でしたが重症の方が多かったためそのよ かに穏やかな日々を過ごすことができる 想像していた以上にお元気な方が多い 前職で かも知れませんが、 の患者さん達もほぼ同 園長をはじめと 思うよう それ \mathcal{O} 5 伺

を考えて行きたいと思います。

ば幸いです。何卒宜しくお願い致します。その都度ご指導・ご鞭撻を賜ることができれて慣れで至らない事が多いと思いますが、



転勤のごあいさつ

総看護師長

菅 原 セイ子

どうぞ宜しくお願い致します。から赴任して参りました菅原でございます。このたび、国立病院機構仙台医療センター

病棟で九年間勤務させていただきました。院に看護師長として内科・外科病棟、重症児同院で約二〇年勤務し、国立療養所(宮城病(旧国立仙台病院)付属看護学校を卒業後、私は前勤務施設である、仙台医療センター

族の方との関わりの中で、救急医療が中心重症心身障害児病棟では、患者さんとご家

とができたと思っています。だった中では経験できなかった看護を学ぶこ

立ち返ることが大切だと考えています。てケアしていく為には、本来の看護の原点にから患者さんが伝えたいことを考え寄り添っ言葉で表現できなくとも、その表情や動作

ています。様々な病棟行事も忘れられない思い出となっまた、患者さん、ご家族と一緒に楽しんだ

き今回の転勤となりました。で副看護部長として三年間ずつ勤務させて頂その後、岩手病院と、再び仙台医療センター

と忘れられない言葉として残っていました。と、平成六年~七年頃、旧国立仙台病院で整と、平成六年~七年頃、旧国立仙台病院で整と、平成六年~七年頃、旧国立仙台病院で整と、平成六年~七年頃、旧国立仙台病院で整

間を過ごす 果た せ の 日 7 を過ごす事ができました。ありがとうござていただき、感慨深い思いの中、楽しい時メープルケアセンターのお花見会に参加さたせないままでしたが、この春、四月に第 を過ごす X 日々でしたので、その患者さんとの約束は当時は私も交替制勤務と子育てをしながら ざ時 さ第

私自身、ハンセン療養所は初めてですが、私自身、ハンセン療養所は初めてですが、私自身、ハンセン療養所は初めてですが、 うり いを強くしております。

|を一冊の書籍にまとめた「大島青松園で生||護師が聴き手となり、理解し受け止める過||る方々の、これまでの人生の語りや想いを今回の赴任を機に、大島青松園に入所して

せて頂 人おひとりの言葉が ン病回復者 プライフ 在では貴重な資料の歴史の語り部のアレビューとしていいる。 り」を読

残されており、ハンセン病の歴史の語り部の残されており、ハンセン病の歴史の語りを聴き、過酷な人生を賭して得た「英の歴史を語り継ぎ、ハンセン病回復者の人生の語りを聴き、過酷な人生を賭して得た「英の話りを聴き、過酷な人生を賭して得た「英の話りを聴き、過酷な人生を財力と「負の歴史」を学ぶ教訓の歴史の語り部の残されており、ハンセン病の歴史の語り部の残されており、ハンセン病の歴史の語り部の残されており、ハンセン病の歴史の語り部の残されており、ハンセン病の歴史の語り部の

これから 入所者の皆さまのお話を聞きない致します。

たところ「シニアカーですか、はいわかりまアカーで行きたいと思っております」と答えはすぐに、「はい行きます、私は今度はシニす。行きませんか?」と声をかけられた。私 メープルケアセンターの合同散歩がありまから、「今度、九月十七日午後二時から第一第一メープルケアセンター介護長のHさん しくね、頼みます」と答えた。 した。気をつけてね」と返事があった。私は「宜

それから一週間が過ぎた当日、少し天気は り坂であったが実施されることになった。 のが待ち遠しかった。 時間が近くなると、うきうきして声が掛

室から車椅子に乗せて貰い、 シニアカ

私の付添係は前から知り合いのKさんであばらくぶりの運転で出発の声を待った。置き場まで行き、シニアカーに乗り換え、し

んも元気の良い経験豊かなベテランの域に入かなか返さないでいるという。その孫のKさから免許証を返納するように勧められてもな乗っているという。家の方からは、もう年だ 乗っているという。家の方からは、もう八才になるという方で、今でも車を運転 る。Kさんのお爺さんは、私と同じ年の八十 して

ることが出来た。になった。始めは少し手を早めることもあった。始めは少し手を早めることもあったが、ゆっくりの掛け声で気を付けて出かけることがざ出発となりシニアカーで出かけることる女の介護員である。

運転することが出来た。るところもあったが、心配したよりしっかりるところもあったが、心配したよりしっかり

蓮の花を眺め乍ら行った。
ロータリーへと南に向かい、睦橋を渡り堤のセンター脇の坂を下り、元福祉室の前からンターの間の廊下を渡り外に出て、リハビリら西に向かい、治療棟と第一メープルケアセーがめは第一メープルケアセンターの後ろか

が大きくなっていた。
・
並の花は五つ六つ咲いていただけである。

私は少し遅れて出掛けたので前の方々より私は少し遅れて出掛けたので前の方々の百メートルばかり遅れて行った。前の方々の百メートルばかり遅れて行った。前の方々の百メートルばかり遅れて行った。前の方々ので表記

んの車である。「右に寄って」と言う声で後ろを見るとIさ

が出来たが、ここも如露の口のような蓮の実地の土手を渡って行き、蓮の花を見ること車も気を遣ってゆっくり通り過ぎて行った。右にぎっちり寄ったが、それ程でなく後ろの下車に轢かれないように」と大げさな付添の「車に轢かれないように」と大げさな付添の

が大きくなっていた。

が大きくなっていた。

が大きくなっていた。

が大きくなっていた。

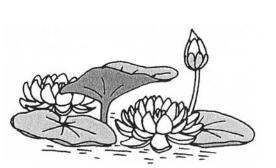
して貰った。写真の出来上がるのが楽しみで命であった。私も後ろに並ぶように言われ写ちらを向いてとポーズの注文を付けて一生懸記念写真を撮っていて、あちらを向いてこ

ある。

と進んだ。は後ろから付いて帰ることにして、ゆっくりは後ろから付いて帰ることにして、ゆっくり、リーダーの方の声で帰ることになった。私

たいと願っている。間であったと喜んでこのペンを置くことにしり、これからの療養生活に潤いのある良い時になって青空の下の散歩は大いに意義があでの合同散歩の参加者は十四、五名で、一緒第一メープルケアセンター一階から三階ま

とうございました。お世話様になりました。た方、手を取って下さった方々どうもありがさったリーダーの方、車椅子を押して下さっ合同散歩の実施に当たりお世話をして下





◇ 入 選 ◇

《秋から春へ》

北辰一硯

紅紙山 吹雪秋 葉 の の の 潔 よう 錦 ż うに思 ょ 散い ら切 す h 謳歌して

何もかもすべての物をやがて来る冬に向かって

青空にほほえんでいる枝々に雪の華を見事に咲かせながら厳寒に立ち向かう冬木立脱ぎ捨てて精神力一つで

忽ち吹雪に 山雪 はの 深布 い団 無言冠 なは つり ほ の 眠て W h の 僅 に か 0 であ <

少雪雪折 ず の水 つ 地の 音を聞 響きを感じ 山 は 目覚め Z てな が ゆ 6 <

枝には冬芽が充丸く雪が解けてれの根のまわれ 7 び抜 育 h っゆ か () < た て 6 木 0) 少 だ る ず 0

囁き合っている 情空に向かって賑やかに 恵こえてくる頃には新芽は 雪解けの唄が遠くから ひとしずく

私はうとうとしていたやがて咲く桜を思いながら聴こえて来る・サールをある。

選評

《秋から春へ》

北辰一硯

感じる作者の心がすがすがしい。繰り返される季節の中から、新たな生の響きを

自然や人への信頼の気持ちも背後で微笑んでいる。

◆ 佳 作 ◆

《晝の一時》 今野きよ

外を眺め デイルー 原下北側 気分を変えよ ことがきに はちょっ 眺ル 0 4 7 いか か した か る う h لح と

当直室の 建交 間建当 も物直 当直 入すっつ の中から出 なく て来た と乗用 の中 の先生だ にある を肩 東が に 2 つ た 7 来 7 つ た

帰ハ止 つイ め てヤて く行ったり

と

Aさんの車が 今日も見えない 今日も見えない 元気なAさんである 第二メープル寮の 屋根の上から をんと表現したら良いの なんと表現したら良いの なんと表現したら良いの の

なんにも の若葉の色を見て

よくよして

かんだいりというというというと 歌 長 田 道

\Diamond λ 選

成人式に参加できずに入園す昭和二十成人式に参加できずに入園す昭和二十 六年一月二十九日忘れず

選 参加出来なかったと言う事実は特 作者もその一人である。 色ある歌にしている。 と覚えている方は多いであろう。入園された日の事を、はっきり

その日を詠み込まれている事も

詠風から壮年の方の作かと思うこいきている。この作者の若々しい とがしばしばである。

与えて解答を待つハビリの先生今日 の先生今日もクイ - ズ出しヒ ンし

1 IJ

選

る。 生の工夫がよく表現されていり楽しい時間にしようという先 るリハビリ。そのリハビリをよ毎日の生活の一部になってい

読者がいるように感じられる。 というのは実によく、 「ヒント与えて解答を待つ」 その場に

\Diamond 佳

を閉

め て ほっ

とひと息

おう寒い聞こえてきそうな妻の声サッ

北 ゆ く硯

視点 力 こころも曇る 不快な 心地 L てう す n

なく老 廃棄なるビー 目も耳も遠く て ゆく身ぞ フカツ等売り捌 なりゆく宿命に逆らうこと < 間 に あ

や春を迎脳腫瘍の らざる行為悲しや 春を迎え 術後の検査半年になりてう

思いきり に向 か て豆投げる平気な顔

ビ に連日通う長廊下あ で 1, さつ交わ

さす さ ŧ きの と思う 鬼は大きな声出して面を外して今 野 きよし



俳 句 山 田 晃 選

選

選

λ

故郷 の 唄に つながる水ぬるむ

永

泊

選

キラキラし春の動きを感じさせる も明るく、 覚える。寒さも緩んできて日差し 感じさせる。 語は心に何と快い響きと親し故郷の唄となれば民謡。こ 日頃の労苦がぬぐい去られるのを 流れる水も留まる水も 親しみをこの一

選

弾むよに足どり軽るく青き踏む

い若さがある。 ことに最愛の人との出会い。 自然にわかる気持ち決めて、四季野遊びだろうか、何をするにも の移り変わりに出会う喜びがある。 隠し切れな 青い

斎

茶摘み歌故 郷の方より聴こえけ h

茶摘みの風景。茶摘み唄に情緒が木。その嫩葉を採取し茶に製造加木。その嫩葉を採取し茶に製造加な茶山がある。ツバキ科の常緑低な茶山がある。ツバキ科の常緑低 ある故郷。

◆住 作◆

うざい きょし

介添えの言葉やわらか水温む思い出を過去に置き去り山笑う雪景色展望台を押し上げて大寒やさわれば固きものばかり

永泊

蕗の薹立小便に笑いけり便り書くペン先よりの開花かな大寒の空は重たく無言なり天の川流れは同じ平和かな

斎 藤 照 雄

肩思の 青葉 凝出 風似 いた のここに っナ ぱ れ いス も母の柏もち 吸に っ贈 3 に水ぬるむ て散歩かな カー ネー シ 3



るむ ちない ネーション

川柳平石隆子選

◇ 入 選 △

せ々として進まぬ工事山笑う《人位》 きょ

遅々として進まぬ工事山笑う

【選 評】 あの大震災から六年目、進まな を順工事のことであろう。その作 を順工事のことであろう。その作 をがあるが、きっと

耳鳴りに俺の眠りを盗まれる《地位》 桃 生 小富士

【選 評】 「耳鳴り」が夜の睡眠を妨げてい【選 評】 「耳鳴り」が夜の睡眠を妨げてい

ふところにプルトニウムの平和論《天位》 格山南仙

【選 評】 プルトニウムは、原子炉の燃料であり核弾頭に利用される。非核を唱えながら、大国は核装備をしている。そして、日本もアメリカカの核の傘の中にいる。非核をしている。

\Diamond 佳 作

| 蓮 花

子犬のように行ったり来たり発表日被災地にエール届ける甲子園伏す床に子等の優しい手が届くいい天気布団干したら花粉デビューいい天気布団干したら花粉デビュー

小富士

六年目住めぬふる春風と恋をして真っ先に目鼻に ふる里かすんでるている野花たちにいやな春が来た

妻無口何か名案あるのかもお大事と帰る見舞いの背が丸い鬼やらい自分の鬼は払えない タ 野

聴診器許した試歩や三十歩両足をもがれて拾った命です揚げ雲雀何処にいるんだ降りてこいマスコミが飛びついてくるスキャンダ 、てくるスキャンダ、斎藤照

ル雄

ム桜 ラン山 南

仙

本当の事を言わない闇夜です唇に赤子の匂い猫柳古里の空が待ってるホームラ



観桜会

新生園睦ケ池

診療放射線技師長

信

お願 科に赴任 この度、 いいたします。 して参りました佐藤です。よろしく、国立病院機構弘前病院から放射線

国立病院 含めると8施設目となります。 院を数カ所経験してから、先輩の誘いも有り 今回の東北新生園への転勤で、 へ勤務することになりました。 民間 民間病院 の総合病 を

台医療センター、 国立病院系では、 生園 への移動となりました。 宮城病院から西多賀病院、 弘前病院、 そしてこちら

> 築き現在に至ります。 その間に宮城病院の所在する山元町に自宅を には 7 年間ほど勤務し たが、

ました。 銭湯気分で入りに行きリラックスして過ごし 泉にはまってしまい、 とを知りました。これを機会に弘前近郊の温 郊の温泉施設は350円ほどで入浴できるこ 来なくなったため、仕方なく近くの温泉にボイラーが壊れ、シャワーも浴びることが出 ものでした。半年も経たないうちに風呂釜のブにお湯を張って入る気にならないほど酷いすが、カビが酷く、特に浴室はとてもバスタ ことになりました。 行って入浴したのですが、その時に弘前市近 しました。 こちらに来る前の弘前病院に そこで初めて単身赴任 病院官舎に いろいろな温泉施設へ は 入居したので 3 年 生活を送る 蕳

ねぷたまつり ぷたまつり(青森市のねぶたとは全く違い春は弘前公園の桜がすばらしく、夏は弘前

待ち遠しく思えました。 さには辟易し、 ることが出来る、 ったです。 感銘を覚えました。また、りん した)を見物し、冬は数少ない晴れ とはいえ、冬場の弘前 そのときばかりは本当に 雪を冠した岩木山の雄 んごもお の雪の 間 大さ 春 が多 i 見

なっていますが、 県雄勝郡稲川町 当がです。 ではなかったと記憶しています。 11 そういう自分自身も実は雪国育ちで、 と思った事も無く、 て食べていたうどんの印象は、 稲庭うどんが有名で (現在は合併 自分が子供の頃に近所か その当時はさほど 今は全国 て湯沢市) 特別お 秋田 区 有いら に \mathcal{O}

まったほどでした(後に実家では しかし 頃に食べていたうどんの印象との違い お店に行って食べたのですが なってい 「結構うめーじゃん。」とつい声が出 地元を出た頃にはそれなりに有名 いたうどんの印象との違いに驚て食べたのですが、自分が子供、興味本位で初めて稲庭うどん 親 父の T L

> ていたことが分かりました)。 でかなり軟らかくなるまで麺を煮込んで茹 で

んが と常々堅く心に誓っていたものでした。 国出身の方なら理解 分で生活し過ごしてきました。 多く積もり この の頃は家に居ても雪からの閉塞感で暗 将来は雪の多い所には絶対住むも 町は山間部で、 雪かきや雪下ろしが大変で、 して頂けるかもしれ 冬場はかなり雪が このため、 のかか い気 雪

きであった海岸沿いは以前の景色とは一変 もわりと温暖で住みやすい自然の多い町並み んできてはいますが、 り変わっていない状況です。だいぶ復興が進 に魅せられ、山元町に家を建てた次第です。 てほどなく、海に近く東北地方としては気候そのようなこともあり、宮城病院に勤務し しかし、 そのようなこともあり、 現在もがれきは無くなったものの、 先の東日本大震災が起こり、 です。 自宅は幸い 近くを通るたびに今も 宮城病院に勤務 あま 大好

興を望んでいるところです。被災された所も含め、よりスピーディーな復ですが町並みも整備されてきています。他の年中には常磐線が復旧する予定で、少しずつ方でしたので、大きな被害は免れました。今

たいと思います。出来るだけ早い復興を祈念し思うと人ごととは思えません。大したことは思うと人ごととは思えません。大したことは手見出来ていませんが、現地の方々の苦労をこりました。テレビや新聞、ネット等でしか

と思っています。と思っています。の度、弘前市から自宅のある宮城県内にこの度、弘前市から自宅のある宮城県内にこの度、弘前市から自宅の度、弘前市から自宅のある宮城県内に

東北新生園のある宮城の県北界隈は、車な

見を広げていきたいと思っています。発見が出来るよう三陸地方も含め散策して知どで通過する程度でしたので、今後は新たな

あります。 設での勤務となり、 ろいろな専門分野を得意とする病院も回りま 神経内科や整形外科がメインの病院など、 I 検査、 した。この度は、 の病院ごとに特色があり、総合救急病院から、 りの検査業務に携わってきました。 X線TV、血管撮影、 り歩いた間に、 放射線の業務についてですが、7施設を渡 超音波、歯科撮影、RI検査等一通 一般撮影、ポータブル撮影、 東北新生園という新たな施 ある意味新鮮な気持ちで 心カテ、CT検査、MR それぞれ

す。また、仙台医療センターと遠隔画像診断ラフィー装置、CT装置と割と揃っておりま装置、歯科用撮影装置、X線TV、マンモグもしれませんが、一般撮影装置、ポータブル施設内の放射線医療機器ですが、ご存じか

いと思います。ますので、被ばく管理もしっかりしていきた放射線管理をするための線量測定機器もありした装置構成であると思われます。さらに、が出来る状況で、小さな民間病院よりも充実



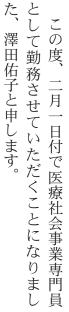
就任のご挨拶

大学では社会福祉と介護を専攻

ムなどの施設で働こうと考え

医療社会事業専門員

澤田佑子



私は京都府出身で、今年の一月まで岡山県私は京都府出身で、今年の一月まで岡山県

まず新生園に就職するまでのことについて

で、 らし続けたい。 たことや、 身近にあるもの、例えば信号機などが無かっに到着すると、島の中には当たり前に自分の が 上 という言葉が胸に残りましたが、 ら伺った「最後の一人になっても、ここで暮 うな感覚を受けました。また、 からバスに乗り、船へ乗り換えて大島青松園 を誘って教授に声を掛けました。 あまり理解出来ない内に戻りました。 いる音楽によって、どこか違う世界に来たよ ていましたが、 ン病療養所での勤務を志すこととなります。 大学一回生の頃、 回生のゼミ旅行で療養所へ訪問するの 一緒に行きたい人を募集しており、 スピーカーから途切れずに流れて あることがきっかけでハンセ でも、それは難しいだろう」 受講していた授業の教授 入所者の方か その意味を 当日は京都 友人

決めました。
これまでハンセン病という名前すら聞いたことがないまま過ごしていた自分を恥ずかして関や長島愛生園で活動しているボランティ戦闘や長島愛生園で活動しているボランティ戦のでもかがまま過ごしていた自分を恥ずかしていまま過ごしていた自分を恥ずかしたがないまま過ごしていた自分を恥ずかしたがあました。

や布団 た。日々の変化や言葉一つであっても、小さて頂き、入所者の方にも支えて頂いていましこともありましたが、周りの職員の方に教え 中に楽しみを見 な気付きをいか 大学卒業後、 初めての職場と一人暮らしを経験する中 う お一人おひとりによって異なる補食作り の襟付けといった縫製などに苦戦する 間 ていたように思います。 で たが つけたいということを考え 愛生園では介護員として勤 に工夫出来るか、 入所者の方と職員 。 一年十ヶ月ことを考えな、 また生活の 方

れることが出来ません。から学んだことや感じた人の温かさは一生忘

なり、大変嬉しい思いでした。
園での募集を見つけて勤務させて頂くことに
園での募集を見つけて勤務させて頂くことに
の関わりを持つことも出来るケースワーカー
の関わりを持つことも出来るケースワーカー

そこで引っ越してからのことになります。 っており、早速道路で転んでしまったので、おっており、早速道路で転んでしまったので、もっており、早速道路で転んでしまったので、しました。 今年は暖冬だったようなので、そしました。 京都や岡山に住んでいた時は、せんでした。 京都や岡山に住んでいた時は、ロードヒーティングの仕組みや、雪の中で咲ロードヒーティンがの仕組みや、雪の中で咲いている桜には非常に感動しました。

いい

ては、

東北新幹線を利用した時

思います。 りませんが、早く慣れるように努力したいと何度か聞き返してしまうことがあり申し訳あイントネーションが異なるようで、現在でもかったので心配していました。やはり方言でに駅員に質問し、返答がなかなか聞き取れな

せっかくのご縁で宮城県に来ることが出来せっかくのご縁で宮城県に来ることが出来なっています。

ちで一生懸命頑張りたいと思います。午前中も皆様のお手伝いが出来るよう、新たな気持ましたが、これまでの経験を活かして少しで以上のように私の現在までの状況をお話し

多々ご迷惑をお掛けしておりますが、どうで気軽に声を掛けて頂ければ嬉しいです。は楓会事務所に、午後は福祉室におりますの

ぞ宜しくお願いいたします。 多々ご迷惑をお掛けしておりますが、ど



〇井さん

今 野 きよし

からKさんが一人で下りて来た。私が二階の階段前を通りかかった処、三階

を思い出した。 いつも誰か付き添っているのだがと、立ちいのも、笑い事ではないのに、その時ある事ながら覗き込むようにゆっくり下りて来た。 上ながら覗き込むようにゆっくり下りて来た。 上はると三階の方から〇井さんがニコニコし止まると三階の方から〇井さんがニコニコしいつも誰か付き添っているのだがと、立ちを思い出した。

るんだ。」と言って飛び下りたところ、脛のれるためにちょっと高いところから「こうす自衛隊体育学校の教官時代に教え子に活を入この話は村田町出身の三宅義信さんが陸上

ちにさせられた。 ちにさせられた。 の井さんの脛の骨が大丈夫 たことがあった。 の井さんの脛の骨が大丈夫

ダルに輝いた方である。と同っている。昭和三十九年十月、東京オリと何っている。昭和三十九年十月、東京オリ校の教官となり、校長にまでのぼりつめた方

まできな^^。 Tさんはもうこの世にいないから話を聞く事身のTさんであった。この後どうなったのかこの話を聞かせて下さったのは、村田町出

ホッとして胸のつかえが下りた。た。この通り変わりありませんと聞いた時は、たところ、このとおりですとニコニコしてい出勤してきた。変わりなかったですかと伺っ出動してきた。変わりなかったですかと伺っ

